

生活習慣病教室のお知らせ

入場無料

申込不要

上尾中央総合病院では、下記の日程で生活習慣病教室を開催しています。生活習慣病でお悩みのご本人だけでなく、ご家族やご友人など、興味のある方はどなたでも参加できます。生活習慣を改善して元気で楽しい毎日を送りましょう。

3 (月)	これなら出来る! 食事療法 講師 栄養科 新井 祐貴	12 (水)	運動で伸ばそう健康寿命 ～ Let's exercise!! ～ 講師 リハビリテーション技術科 吉野 晃平	21 (金)	糖尿病物語～糖尿病と生活について～ 講師 外来看護科 係長 糖尿病看護認定看護師 加藤牧子
4 (火)	これだけは知っていたい! 糖尿病の合併症とその予防方法 講師 8A 病棟看護科 嵯峨 美咲	13 (木)	糖尿病の検査について 講師 検査技術科 上野 初音	24 (月)	お休み
	喫煙による健康障害と禁煙方法 講師 生活習慣病センター センター長 医師 橋本 佳明	14 (金)	糖尿病の薬の使い方、副作用について 講師 薬剤部 藤田 圭奈	25 (火)	お休み
5 (水)	狭心症・心筋梗塞の予防方法 講師 外来看護科 係長 慢性心不全看護認定看護師 菅原 美奈子	17 (月)	ゼロから学ぼう! 糖尿病食品交換表 講師 栄養科 佐藤 颯紀	26 (水)	お休み
6 (木)	血圧の正しい測り方と高血圧の予防法 講師 保健師 主任 米澤 夕紀	18 (火)	コレステロールが高いとなぜ悪いの? 講師 糖尿病内科非常勤医師 帝京大学客員教授 木下 誠	27 (木)	お休み
7 (金)	低血糖と高血糖の症状と対処法 講師 10A 病棟看護科 米田 恵理	19 (水)	会話やゲームをしながら 食事療法について一緒に考えましょう 講師 栄養科 中島 麟	28 (金)	お休み
10 (月)	知っておきたい糖尿病の基礎知識 講師 糖尿病内科 医師 富田 恭子	20 (木)	糖尿病による足病変の予防とケア 講師 外来看護科 看護師 森 美枝子	31 (月)	お休み
11 (火)	慢性腎臓病について 講師 腎臓内科 医師 野坂 仁也				

会場 C館4階 多目的室 時間: 生活習慣病教室 15:00～16:00 禁煙教室 16:00～17:00 問合せ先 048-773-1112 (総務二課)

スポーツ医学センター公開講座

テーマ スポーツに役に立つ!
カラダの取扱説明書

日時 2019年1月26日(土) 16:00～17:00

場所 B館8階会議室1

講師 リハビリテーション技術科 野口・原田

内容 体を鍛えたい、もっとうまくなりたい、楽しみたいなどスポーツをやる目的は様々ですが、どの目的であっても必要なカラダの取り扱い方は共通しています。目的や種目、年代に関わらず役に立つ、カラダの動かし方や機能についてお話しします。お問い合わせの上ご参加お待ちしております。

12月のすこやか教室

～ご家族のため、なによりあなたのために、ぜひご参加ください～

テーマ いよいよ到来、ロボット手術時代 ～消化器がんのロボット手術～

プログラム・講師 胃がんのロボット手術…………… 上尾中央総合病院 消化器外科 医長 田中 求
直腸がんのロボット手術…………… 上尾中央総合病院 消化器外科 医員 筒井 敦子
胆・膵がんのロボット手術…………… 上尾中央総合病院 肝胆膵疾患先進治療センター センター長 若林 剛

日時 2018年12月1日(土)
14:00～15:30 (開場13:30)

場所 B館10階中村記念講堂
主催:上尾中央総合病院

入場無料・お申込み不要です。
お気軽にどうぞ!

問合せ先 上尾中央総合病院 総務二課 Tel: 048-773-1112 Fax: 048-773-7122 URL: https://www.ach.or.jp mail: ageohp@ach.or.jp

高度な医療で愛し愛される病院

理念の実行方法

- 地域住民、地域医療機関と密着した医療
- 連携組織による24時間救急体制の実施
- 何人も平等に医療を受けられる病院
- 医療人としての自覚と技術向上のための教育
- 最新鋭医療機械導入による高度な医療
- 予防医学の推進に向けた健診業務

患者権利章典 患者さまの権利と責務

1. 医療を平等に受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利(説明と同意および理解と選択の権利)
3. プライバシーが守られる権利(個人情報保護)
4. カルテを知る権利(個人情報開示)
5. セカンドオピニオンを受ける権利(情報収集の権利)
6. 良好で快適な環境で医療を受けられる権利
7. 健康教育を受ける権利
8. マナーや規則を守る責務
9. 自身の情報提供の責務
10. 権利章典を守る責務

臨床研修理念・基本方針

基本的診療能力を備え、医療人としての品性と向上心を持ち、行動力、決断力、コミュニケーション能力を有する医師を育成する。

- 救急総合診療科での救急研修(昼間および夜間での救急対応)、ならびに総合診療研修(病棟および外来)、離島・へき地での地域医療研修の3つの研修の柱とする。
- 各専門家研修においては、各科が扱う疾患の診療内容を理解し、基本的疾患の診療能力、各科へ適切に依頼する能力を習得する。
- 医療事故の未然防止と事後の対応法、および病院感染防止策を理解しマニュアルに従い行動できる能力を身につける。

編集後記

早い物で2018年も師走を迎え、来年の干支は亥年となります。亥は無病息災の象徴でもあるそうです。どうか皆様におきまして、すこやかな1年をお過ごしいただければと思います。

編集長 平田 一雄

UD FONT

※見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院

〒362-8588 埼玉県上尾市柏座1-10-10 TEL048-773-1111 (代)

Mail: ageohp@ach.or.jp

https://www.ach.or.jp

上尾中央

検索

- 発行: 上尾中央総合病院
- 発行人: 徳永英吉
- 編集者: 平田一雄
- 編集: 広報部会
- 内容に関するお問い合わせは総務課広報係まで

文書番号 QJH005



上尾中央総合病院 広報誌

VOL.83

平成30年12月発行

アウンクル

テーマ

いよいよ到来、ロボット手術時代
～消化器がんのロボット手術～

❖ 胃がんのロボット手術

上尾中央総合病院 消化器外科 医長 田中 求

❖ 直腸がんのロボット手術

上尾中央総合病院 消化器外科 医員 筒井 敦子

❖ 胆・膵がんのロボット手術

上尾中央総合病院 肝胆膵疾患先進治療センター
センター長 若林 剛

★12月のすこやか教室について★

いよいよ到来、ロボット手術時代
～消化器がんのロボット手術～

胃、直腸、胆道、膵臓のそれぞれの臓器に関して、当院で行っているロボット手術を消化器外科の医師が説明いたします。

●ノロウイルス感染症とは?

●地域医療連携 上尾かみクリニック

●INFORMATION 12月

●生活習慣病教室のお知らせ

●スポーツ医学センター公開講座

●すこやか教室

ノロウイルス感染症とは？

ノロウイルスは冬季を中心に発生する感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が非常に強く、極少量のウイルスでも感染します。家族の誰かが感染すると、家庭内でも拡がる可能性があります。

●感染した時の症状

感染後1～2日で、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などの症状が現れます。発熱は軽度です。感染しても症状がない場合（不顕性感染）もあります。

●感染経路

・ノロウイルスに汚染された食品を食べて感染する経路（食中毒）

牡蠣などの二枚貝を十分に加熱調理しないで食べた場合や、食品を扱う人が感染しており、その人が調理した食品を食べて感染する場合があります。

・感染者の糞便や嘔吐物を介して感染する経路

感染者の糞便や嘔吐物には多量のノロウイルスが含まれています。この糞便や嘔吐物を触り、手を介してウイルスを自分の口に付ける場合や、糞便や嘔吐物が乾燥して空気中に舞い上がり、これを吸い込んで口に入る場合があります。

予防のポイント

●石鹸でしっかりと手を洗いましょう

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。調理の前後、食事の前、トイレの後、嘔吐物の処理やおむつ交換等を行った後には、必ず石鹸で手洗いを行いましょう。

●貝類は十分に加熱しましょう

貝類を、内蔵を含んだまま調理する場合には十分に加熱しましょう（85～90℃で90秒以上）。また、貝類を取り扱う調理器具（まな板、包丁等）は専用にするか、使用の都度、洗浄し熱湯消毒しましょう。

●嘔吐物・糞便は正しく処理しましょう

- ・床等に飛び散った嘔吐物等が乾燥しないうちに、速やかに処理を行いましょう。
- ・処理をする人は使い捨てマスクとビニール手袋（あれば使い捨て手袋）・エプロンを着用します。使用後のビニール手袋とエプロンは塩素系家庭用漂白剤（200倍程度）での消毒をお勧めします。
- ・雑巾等で嘔吐物等をふき取り、その後、塩素系家庭用漂白剤を浸み込ませた別の雑巾等で、嘔吐物等で汚れた場所を数分間浸して消毒します。使用した雑巾等はビニール袋に密閉して捨てましょう。
- ・嘔吐物等で汚染した衣類はバケツで水洗いし、さらに塩素系家庭用漂白剤で消毒してから、洗濯機で洗います。いきなり洗濯機で洗うと洗濯機がノロウイルスで汚染され、他の衣類にもウイルスが付着するので注意が必要です。

【手洗いの手順】



石鹸をつけ、手のひらをこする



手の甲とひらを重ねてこする



手のひらに指先を重ねてこする



指の間を重ねてこする



親指をつかんでねじり洗いする



手首を洗い、水で流す

地域医療連携の推進にご協力いただいている先生方

「地域医療連携とは？」



地域医療連携とは、地域の医療機関が自らの施設の設備や地域の医療状況に応じて、診療内容・医療機関の分担や専門化をすすめ、各医療機関が相互に円滑な連携を図り、専門機能を最大限有効に提供することを目的としています。当院は、地域の医療機関との連携を推進しており、様々な医療機関と連携することで、より質の高い医療を効果的に地域の皆様に提供することが可能になると考えております。この医療連携にご協力いただいている医療機関をご紹介します。

上尾かみクリニック

標榜科：耳鼻咽喉科、内科

住所：上尾市上848-7
TEL：048-777-6600

〔資 格〕

- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医
- ・日本睡眠学会専門医
- ・補聴器適合判定医
- ・医学博士

当院は「人にやさしく」をモットーに、2018年9月に上尾市上で開院しました。

私は開院前まで約20年間、上尾中央総合病院や、北里大学メディカルセンターなど、近隣の複数の医療機関に勤務しておりました。これまでの知識と経験を活かし、地域医療に貢献したいという思いから当院を開院いたしました。一般耳鼻科から専門分野まで、幅広く対応させていただきます。

特に睡眠呼吸障害と補聴器に関しては、専門外来を設けています。特殊な専門資格を持った担当医により、最新の医学知識を取り入れ、一人一人に最適な医療を提供します。必要に応じて提携している医療機関と緊密に連絡を取りつつ対応いたします。



皆様へ

丁寧でわかりやすい説明を心がけ、患者さん一人ひとりの健康をサポートいたします。

■ 診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	●	△	●	●	●	●	
15:00～18:00	●	●	●	●	●		

△：火曜午前中は内科のみ。耳鼻咽喉科は火曜午前中に診療なし、午後のみ。



院長 中島 正己 先生

